

# 緑の分権改革推進会議第1分科会（第3回） 議事次第

平成22年10月12日（火）

10:00～12:00

中央合同庁舎第7号館14階

共用会議室-1

## 1 開会

## 2 議事

(1) 「緑の分権改革」委託調査実施団体ヒアリング

- ・神奈川県小田原市の取組
- ・新潟県十日町市の取組
- ・岡山県瀬戸内市の取組

(2) 第4回分科会の進め方について

(3) その他

## 3 閉会

## 第4回分科会の進め方（案）

### 今年度の第1分科会のゴール

～第1回分科会資料より～

- (1) 「緑の分権改革」調査事業受託団体（27団体）の取組をもとに、改革のモデルとなる取組の整理
- (2) 「緑の分権改革」調査事業受託団体や先進自治体における取組等をもとに抽出された課題と対応策（ノウハウ、制度的対応等）の整理

### 第4回分科会の進め方

- 1 分科会でのヒアリング団体の取組のモデル化 : 様式のイメージ1  
一定のフォーマットでモデルの整理

#### 【項目例】

- ①活用する地域資源
- ②活用の仕組み
- ③人の動き、人と人のつながり（内部人材、外部人材、住民との協働）
- ④留意点（環境保全等取組の一方で留意すべき点）
- ⑤成功の工夫・秘訣（持続性、情報発信、地域と資源の結びつけ等）  
（参考）モデルの実例（時系列的な取組のプロセス）

※他の受託団体に関する整理を行うかは要検討

- 2 27団体による委託調査の進捗状況 : 様式のイメージ2

- (1) 進捗状況
- (2) 課題の抽出
- (3) (2)の課題への対応策の検討、提言
  - ①ノウハウ
  - ②制度的対応策（法規制の見直し、特区等）
  - ③その他支援策（財政支援、人材支援等）

- 3 その他、改革の推進にあたっての重要な検討事項

## 様式1 緑の分権改革のモデル

モデル名	取組主体	活用する地域資源	活用の仕組み	人の動き、人と人のつながり (内部人材、外部人材、住民との協働)	留意点 (環境保全等取組の一方 方で留意すべき点)	成功の工夫・秘訣
〇〇モデル				<内部人材>		<持続性>
				<外部人材>		<情報発信>
				<住民との協働>		<地域と資源の結びつけ>
						<.....>

### 【参考】

〇〇の実例

■総合計画・ビジョン等での位置付け

■取組の過程(プロセス)

<取組開始:〇〇年〇月>

<実践:〇〇年〇月>

